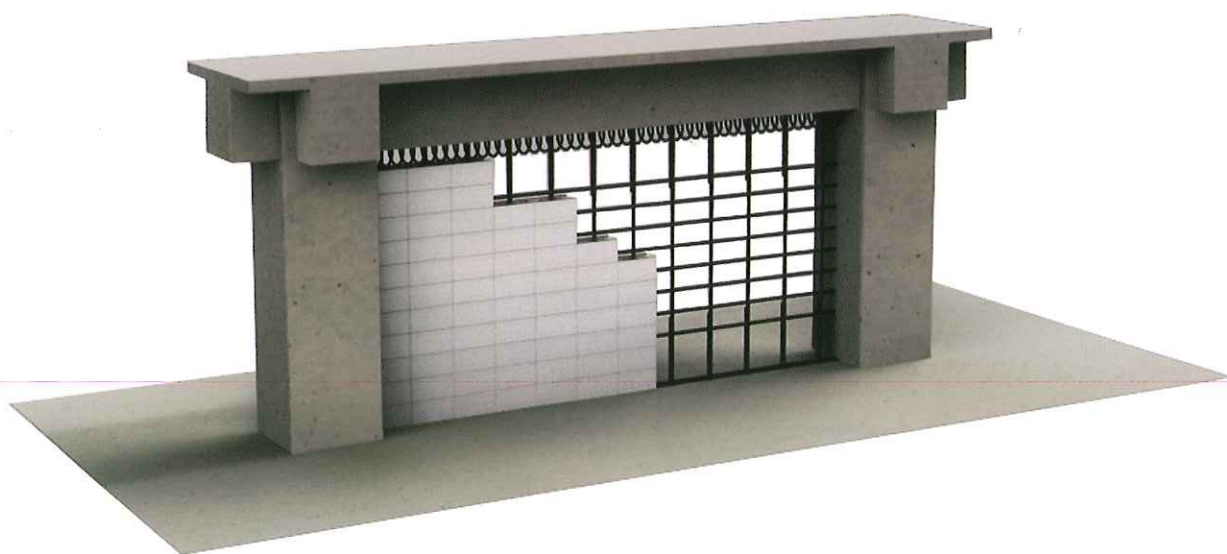


安震 ブロック

安震ブロックはRMユニットを組積して増設耐震壁とする耐震補強工法です。建物を使用しながら工事を行うことができます。



特長 1

騒音振動の低減

定着プレートの接着工法、高流動モルタルの使用で、騒音・振動を大きく低減

特長 2

省スペース

材料置場が小さく、脚立作業でスペース要らず。コンクリートポンプ車も不要

特長 3

工期短縮

型枠脱型や養生要らず。RMユニットを用いて省力化し、工期も大幅短縮

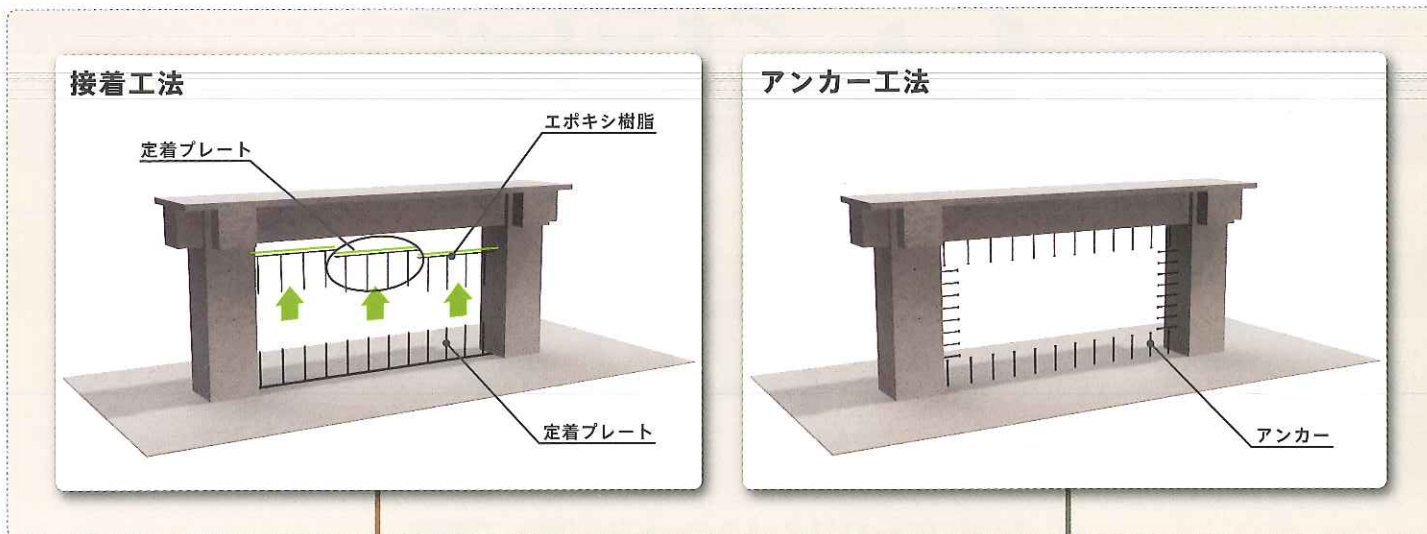
特長 4

CO₂ 軽減

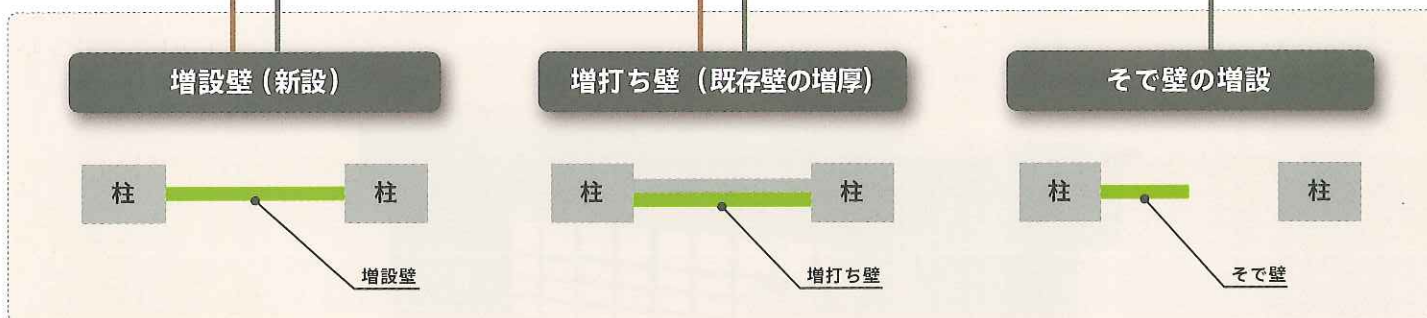
型枠材低減、コンクリートポンプ車不要、バイブレーター不要

● 工法分類

接合方式

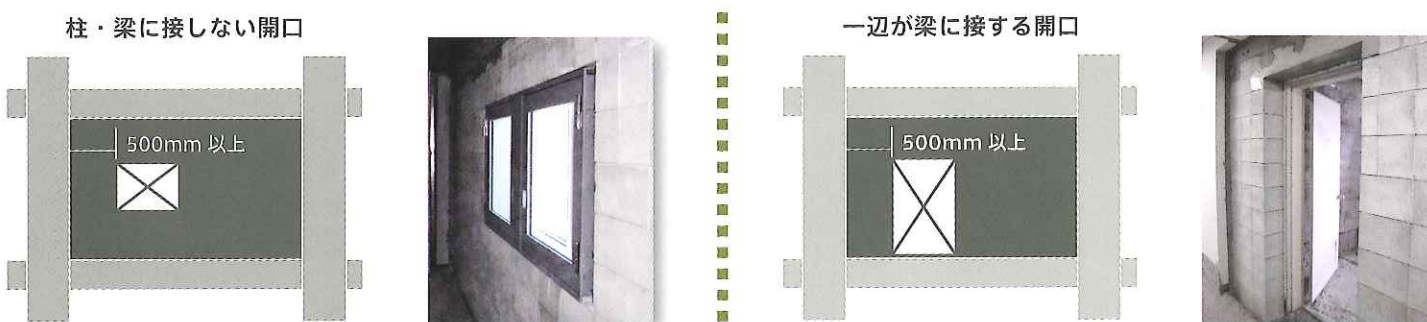


補強形式



● 開口の適用範囲

窓・ドア用の開口を設けた増設耐震壁とすることもできます



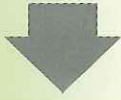
開口条件	増設壁		増打ち壁	
	アンカー工法	接着工法	アンカー工法	接着工法
無開口	○	○	○	○
柱に接する開口	×	×	×	×
梁に接する開口	○	○	○	○
柱、梁に接しない開口	○	○	○	△※

※梁に接する開口として算定

● 増設壁施工手順

1

定着プレート、またはアンカーを設置します。



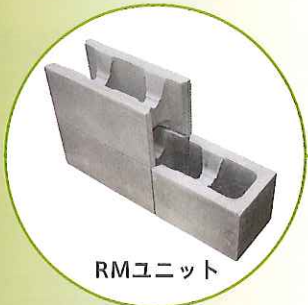
接着工法



アンカー工法

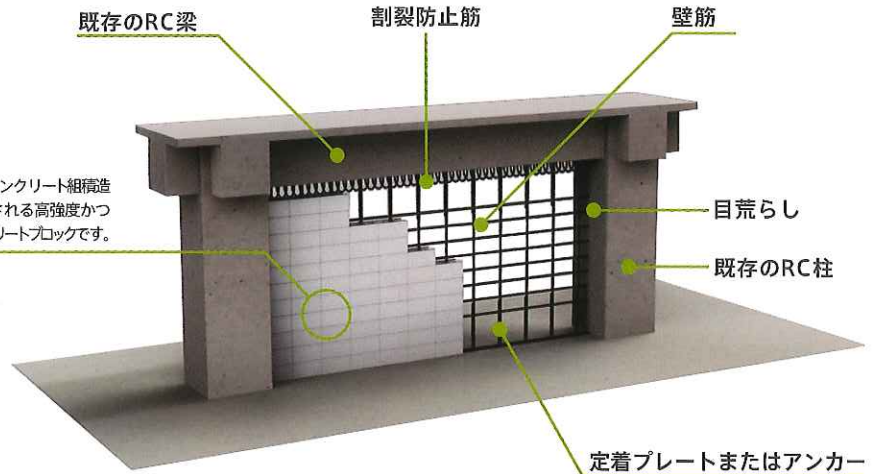
2

RMユニットの組積と壁筋の配筋を行います。



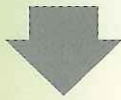
RMユニット

RMユニットは鉄筋コンクリート組構造 (RM構造) で使用される高強度かつ高精度の型枠コンクリートブロックです。



3

充填には流動性の高いモルタルを使用します。



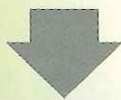
4

RMユニットの内部にモルタルを充填します。



5

壁体上部の隙間に無収縮モルタルを注入します。



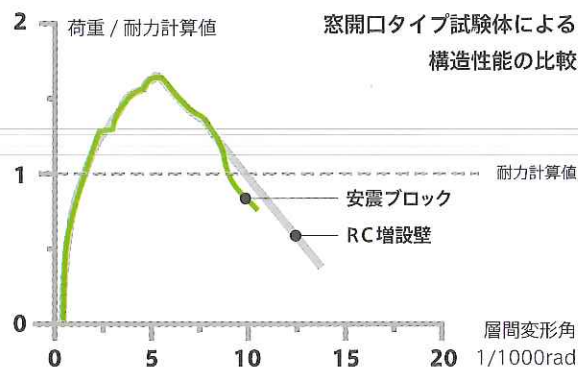
6

乾燥収縮ひび割れもなくRMユニットを仕上げ面とすることも可能です。



● 構造性能

フレーム載荷実験をはじめとする各種の構造実験を行い、従来のRC増設壁と同等の耐震補強効果が得られることを確認しました。



右写真、およびグラフはアンカー工法でのフレーム載荷実験結果です。



● 従来工法との比較

従来のRC増設壁工法では、型枠工事やコンクリート工事において大型の仮設材を使用します。一方で、RM耐震補強工法では、モルタルポンプでの施工が可能であることなど、仮設の簡素化が可能となり、ブロックが組積できるだけの狭隘な場所での省スペース施工が可能になります。

安震ブロック (RM耐震補強工法)



従来工法 (RC増設壁)



● 各種耐震補強工法の比較

	RC増設壁	ブレース補強	安震ブロック (RM増設壁)
工期	△	○	◎
施工性	△	△	◎
コスト	○	△	○
耐力	◎	○	◎
重量増	△	○	△

お問い合わせ先

RM耐震補強工法協会

<http://www.rm-taishin.jp/>

事務局 太陽サーブ株式会社

<http://www.taiyo-surv.com/>

〒553-0006
大阪府大阪市福島区吉野 4 丁目 22 番 9
TEL.06-6466-6756・FAX.06-6466-6759

株式会社 新井組

<http://www.araigumi.co.jp/>

本社

〒662-8502
兵庫県西宮市池田町 12-20
TEL 0798-26-3111・FAX 0798-33-6111

東京支店

〒105-0022
東京都港区海岸 2-2-6 YS 海岸ビル 3F
TEL 03-6435-2501・FAX 03-3455-2517



名古屋支店

〒461-0003
愛知県名古屋市中区鶴井 3-4-12
TEL 052-937-0711・FAX 052-937-0730